

平成 23 年 3 月 25 日号 (1)

文部科学省 戦略的大学連携支援事業  
「教員養成コンソーシアム四国」通信

## Consortium

高松大学  
教員養成コンソーシアム四国サテライト事務局

2 号館 2219 研究室 (内線 5411)

E-mail: conso1@takamatsu-u.ac.jp (高橋)  
conso2@takamatsu-u.ac.jp (浜田)

### 子ども科学教室開催

「教員養成コンソーシアム四国」では、子どもの自然・理科離れが危惧される中、理科実験や自然観察等を進めたく 3 月 12 日 (土) 四国電力 kk 大熊和史先生をお迎えして「子ども科学教室」を実施しました。

実施前日に、東日本大震災に見舞われ、参加者、古高松南小学校 5 年生、屋島西小学校他、15 名の小学生、保護者の方、本学生、全員で黙とうを行い、本題に入る前に発電のしくみについて、勉強をしました。電気はつながっている、瀬戸大橋を通過して、四国電力からも出力を上げて電気を送っていかうとしている。東北の人たちに何ができるのかを学び、本題の、電流と電磁石の教材を使って電流のしくみについて勉強しました。

大熊先生の楽しいお話で、楽しく理科実験に取り組む事ができ、全員の子どもたちが手作りモーターを回すことができました。手伝った学生たちも「モーターが回ってホッとした」と本音をもらしていました。

子どもたちは、理科の実験や物づくりが大好きで、できあがったモーターを何度も回し合せて、大切に持ち帰りました。

今後も楽しい「子ども科学教室」を計画し、開催していきます。



ポイントはエナメルをはぐこと

通信は今後、会議の報告、連絡事項などを中心に、不定期に発行します。ご意見・ご要望等ありましたらお寄せください。また、「教員養成コンソーシアム四国」については大学ホームページからもご欄できます。

<http://www.bunri-u.ac.jp/consortium/>